

ボッチャ

使用するコートやルール

試合では、シングルス戦、ペア戦、チーム戦に関わらず同じサイズのコートを使用し、選手が投球する位置は細かく決められています。

ジャックボールの投球
最初に投球するジャックボールをジャックボール無効エリアで静止させてしまう、またはサイドラインやエンドラインを超えて投球してしまうと反則となり、相手にジャックボールを投げる権利が移ります。その相手もジャックボールの投球で反則となった場合、ジャックボールを投げる権利が再び戻ってきて、以降、投球が成立するまで繰り返します。

ジャックボール無効エリア
12.5m

クロス
競技中に押し出されたジャックボールがサイドラインやエンドラインに触れるか外に出てしまった場合、このクロスにジャックボールが戻されます。オンラインもアウトです。

スローイングライン
1m

スローイングボックス
選手、アシスタント、ランプすべてがボックス内に収まるようにしなければなりません。

使用するスローイングボックス
シングルス戦：③と④（赤ボールが③、青ボールが④）
ペア戦：②～⑤（赤ボールが②・④、青ボールが③・⑤）
チーム戦：①～⑥（赤ボールが①・③・⑤、青ボールが②・④・⑥）

サイドラインとエンドライン
投球したボールがサイドライン、エンドラインを超えてしまうと無効になります。

投球時の時間制限
競技者が集められるボッチャですが、投球にかけられる時間は限られていて、各1エンドあたりでクラス、カテゴリーごとに決められています。もしも球すべてを投げ切ると、残りの球を投げることはできません。

個人戦	BC1	5分
	BC2	4分
	BC3	6分
	BC4	4分
ペア戦	BC3	7分
	BC4	5分
チーム戦	BC1&2	6分

※上記時間は1エンドあたりで個人、ペア、チームごとに計測されます。

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

カーリングのように、相手のボールを弾いたりして、自分が優位に立てるよう位置取りをしていきますが、的も弾いて移動させることができるため、カーリングとは一味違う戦略、魅力がある競技です。

【基本貸出セット】 ※競技可能セット

- ① ボール
- ② レフェリーセット(パドル・キャリパー)
- ③ ランプ



ボール



キャリパー



パドル



ランプ